

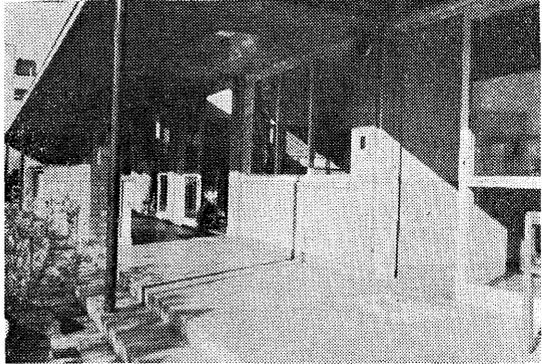
---

# 施設とこども

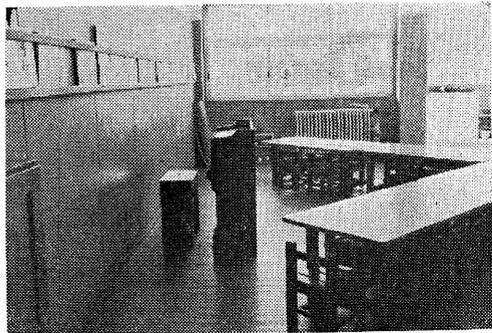
## ——雙葉学園幼稚園——

---

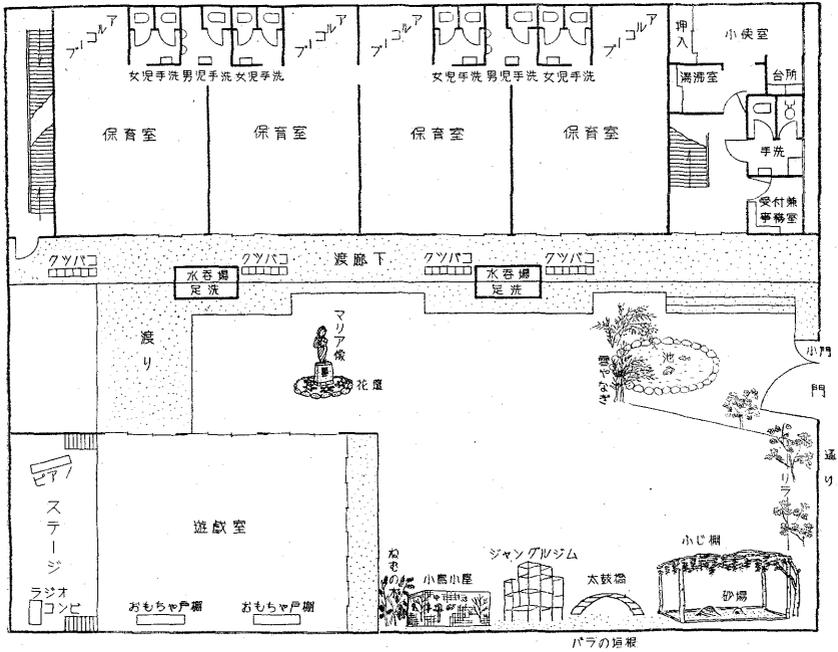
戦後のバラックで、長い間子どもにも不自由をさせ、私どももハラハラしながら保育をしてまいりましたが、狭いながらこのたび新築出来、冬季のバラックでのストーブ焚き、火事や火傷に対するノイローゼ中學生・高等学校生との共通運動場の不自由などから解放されてホッとしております。



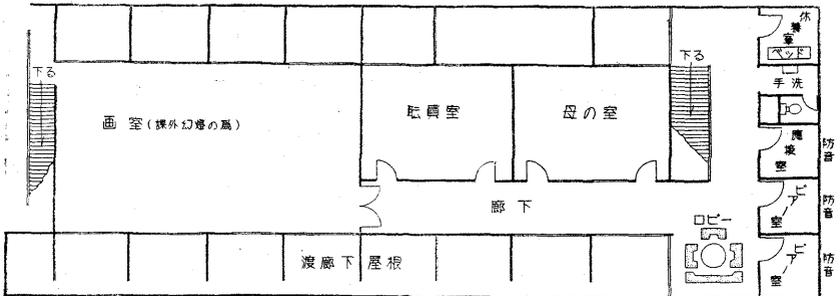
けれども、まだまだ不足改良すべき点はあるからあとから出てまいります。第一、本校の近くでと思いきや空地を探しましたが、なかなか見あたりません。最初の候補地はもっと広いところでしたが、番町独特の曲りくねった小路が多くて見通しがききませんので、ひとりで通う子どもたちには



<一階>

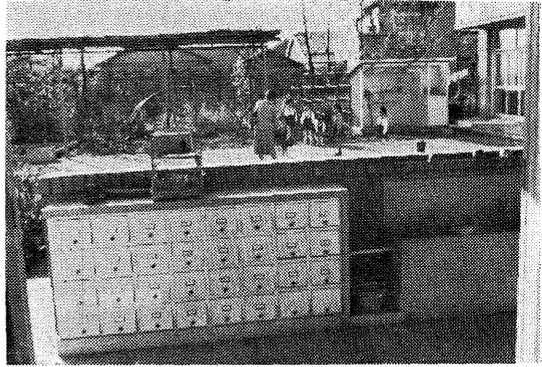


<二階>

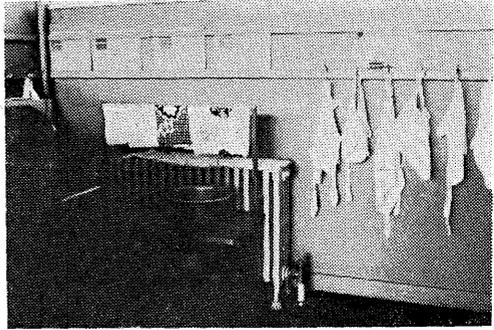


敷地面積 262.20坪

建築面積	199.89	}	1階	128.57
			2階	67.37
			庇	13.00
			地階	3.95



ちよつと心配でした。それで、狭い現在の土地にいたしました。ですから、遊び場もギリギリで古い校舎から庭のすべり台や鉄棒も持ってまいりませず、参観におみえになつても、「遊具が少ないですね」とよく申されますが、ふやすには土地を先に、というわけです。設計も建築規準に合わないとかで、だいが変更されて、遊び室の



アルコーブ内

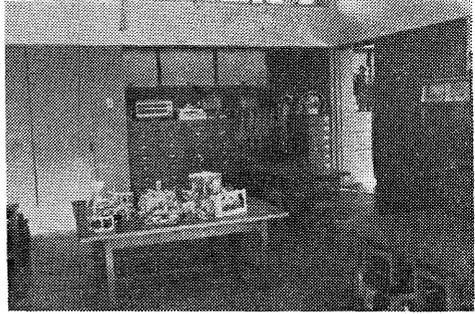
側の更衣室は許可されず断念いたしました。が、玄関抜きの廊下は靴箱、水のみ場兼運動場にもなり、室内の水洗とそのための帽子かけ、食事のお盆、布巾、整理戸棚のありますアルコーブなどで、かなり利用できたつもりでございます。狭いのと、四つの保育室が庭と遊び室に面しておりますので、どこにおりましても目がとどきま

す。その代り、バラックの暗い室より、室内で静かにしている時間が少なくなり、おちつきがなくなつたように思います。

お水洗を各室につけてまして、はじめは如何かと思われましたが、水洗ですし、使用する子どもも定つておりますので、臭気もなく、室におりましてもいやな感じがいたしません。参観のかたも「その押入れは？」などとお聞きになるくらいで、不体裁でもございませぬ。オルガンを弾きながらお水洗の監督も出来ますし、粗相も稀になりました。

何かの場合に通路を通らずにすむように、各室に共通のドアをつけましたので、外鍵は一つですみます。

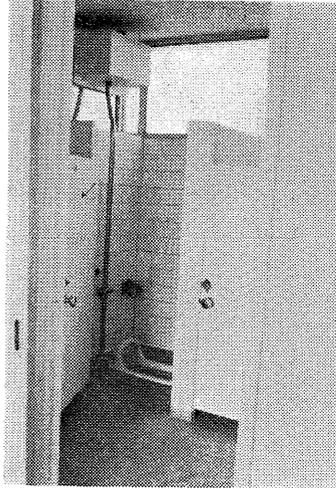
ただでさえ狭い庭に丸形の池などつけて、とはじめは不平も申しましたが、うちの子どもだけでなく、通りすがりの番町小学校のお子様などや、知らない子どもさんなどまで、うれしそうに寄つていらつしゃいますので、よかつたと思つております。



水深15cmで、金魚がかわいそうでしたが、メダカもいっしょに二年も生きております。

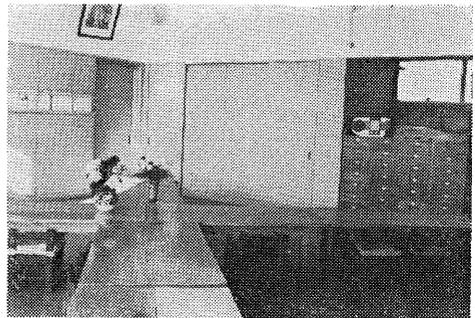
二階は使えないものと思っておりましたので、職員室、休養室、母の室、雙葉会の個人教授などに使っておりました。が、鉄筋コンクリートなら二階も許されると聞き、幻燈や身体検査、テストなどに利用しております。いずれ「すべり台式の階段」でもつけて、屋上も使うようにしたい希望を

押入のようなお手洗



もっております。

壁の色も明るいものに、とは思いましたが、白は眼を疲れさせますし、私どもの服装が黒なので、青系統は暗く冷たくなるでしょうし、赤やピンクは、子どもの持物に多い色である、刺激が強すぎる、などと、とうとう木の色に近く、ミルク入りの紅茶のような色にいたしました。が、なかなかベッキ屋さんも同じ色を作りにくいようでした。



スティームは、油煙やあとの燃えがらの心配のないように、ガスで焚く温水式にいたしました。が、油煙は空から舞いこんでまいります。ただ、点火してすぐに温くなることと、火のあと始末が安心してございませす。

\* \* \*